

1 基本方針

平成 28 年度については、更なる経営基盤の強化や新たな事業展開を行うための、今後 10 年間の活動指針として策定した「スポーツ推進プラン」の 4 つの重点項目

- ①地域スポーツの振興と市民の健康づくり
- ②スポーツを通じた子どもの健全育成
- ③スポーツ人口の拡大と競技力の向上
- ④公益財団法人としての組織づくり

ごとに策定した「実施計画」を推進していきます。

事業の実施にあたっては、それぞれ所管する専門委員会等の基本方針に基づき、確実な推進を目指すとともに、企画調整委員会において、適切に進行管理していきます。

また、本協会が管理を行う公共スポーツ施設については、地域や市民と共に歩む施設を目指し、職員の資質向上に努めていくとともに、利用者サービスの更なる向上と幅広いスポーツ機会の提供を行い、指定管理における模範的・先導的役割を担うなど、スポーツ環境の充実に努めます。

2 各専門委員会等

(1) 財務強化委員会

賛助会員の継続加入を促進するため、引き続き加入特典の検討を行うとともに、地元企業や関係機関・団体等を対象に新規会員の開拓を行うなど、賛助会費をはじめとする自主財源の確保に努め、より自立した運営を目指します。

(2) 企画調整委員会

各委員会の情報収集や調整に努めるとともに、関係機関・団体との連携を深め、本協会諸事業の企画及び実施を推進するため、「スポーツ推進プラン」及び「実施計画」について適切な進行管理を行うなど、本協会事業の精査を行います。

また、福岡市における「福岡市スポーツ振興計画」の中間見直しや、「東京オリンピック・パラリンピック 2020」に加え、「ラグビーワールドカップ 2019」及び「世界水泳選手権 2021」の福岡市での開催の決定、さらには、2018 年の新体育館の開館など、スポーツを取りまく状況の変化に対応したより効果的な内容とするため、平成 28 年度に「実施計画」の中間見直しを行います。

(3) 普及委員会

市民スポーツの祭典として、昭和 62 年から実施している「市民総合スポーツ大会」のさらなる充実に努めるとともに、各種「スポーツ教室」を「市民総合スポーツ大会」の一環として取り組むことにより、スポーツ人口の拡大を図ります。

併せて、加盟団体やプロスポーツチームとの連携を図り、その専門性や指導

者を活用して、スポーツへの関心を高め裾野の拡大を図っていきます。

(4) 強化委員会

加盟団体の一層の組織強化・競技力向上、指導者養成を図るために各団体の個別のニーズに応じた支援を進め、各種事業の充実に努めていきます。

また、競技力向上を図るため、特にジュニア層の強化に取り組みます。

さらに、県民体育大会の総合優勝を目指すとともに、スポーツを通じた国際交流事業を推進します。

(5) 広報委員会

加盟団体が持つ情報をはじめ、スポーツに関する幅広い情報の収集を行い、広く市民に提供します。

特に、本協会ホームページの更なる活用や広報誌・情報紙のなご一層の充実を図るとともに、新たな広報手段も検討しながら、加盟団体からの情報発信、広報活動のサポートなど、より親しみやすい広報に努めます。

(6) 表彰委員会

本市スポーツの普及と振興に寄与し、その功績が顕著な団体及び個人、各スポーツ大会において良好な成績を収めた団体及び個人並びに、本協会の活動を支援し、その功績が顕著な団体及び個人に対して、表彰を行います。

(7) 福岡市スポーツリーダー・バンク運営委員会

市民からのスポーツ指導者派遣要請に対し、スポーツリーダー・バンク公認指導者等を積極的に派遣・紹介するとともに、市民のニーズにあった指導者確保、資質向上に努めます。

また、この制度を幅広い市民に活用していただくため、地域・スポーツ団体との連携を図り、広報活動も積極的に推進します。

(8) 福岡市スポーツ少年団

「21世紀を担う子どもたち」へのスポーツ環境の醸成を積極的に推進するため、少年スポーツの中核を担っているスポーツ少年団に対する理解と認識を高めるとともに、スポーツ少年団本部事業の充実に努めるなど、魅力ある事業の展開とその拡充に努めます。

(9) 施設管理委員会

生涯スポーツ及び競技スポーツの推進を図るため、公共スポーツ施設における指定管理事業や運営業務の受託事業及びスポーツ教室等の各種事業を推進します。

Ⅱ 事業計画

1 企画事業（事業予算額 93,159 千円）

（1）加盟団体等スポーツ普及事業【普及委員会】

スポーツ協会加盟団体が、幅広い市民を対象にした「市民総合スポーツ大会」や、広く門戸を開いた「スポーツ教室」を開催します。

①市民総合スポーツ大会

加盟 42 団体（中体連，高体連を除く）がスポーツ競技，女性・少年スポーツ大会など約 69 大会を開催します。

②加盟団体スポーツ教室

初心者から愛好家，子どもから高齢者までを対象にした多種多様なスポーツ教室を開催します。（15 教室）



アチェリー大会

（2）加盟団体強化事業【強化委員会】

スポーツ協会加盟団体の強化事業として，組織強化，選手強化，指導力強化などの成果を上げるために各種事業を行います。

①加盟団体強化事業（44 団体）

加盟団体の競技力及び指導力向上を目的とした事業に対して助成を行います。

②少年スポーツ大会（8 団体）

ジュニア層の競技力向上を図るため少年対象の大会開催経費を助成します。

③コーチングクリニック

ジュニア層指導者の資質向上を図るために講習会等を開催します。

④県民体育大会予選会等（13 団体）

県民体育大会出場のための選手選抜並びに選手強化を図るための予選会などの経費を助成します。

⑤国際交流事業（4 団体）

スポーツを通して国際親善を深めることを目的とした国際交流事業の経費を助成します。



コーチングクリニック

（3）表彰事業【表彰委員会】

本市スポーツの普及と振興に寄与し，その功績が顕著な団体及び個人，各スポーツ大会において優秀な成績を収めた団体及び個人，さらに，本協会の活動を支援し，その功績が顕著な団体及び個人に対し表彰を行います。

・開催日 平成 29 年 3 月上旬（予定）

(4) 福岡市スポーツ少年団事業【福岡市スポーツ少年団】

青少年にスポーツの喜びを与え、心身の健全な育成を図っていくことは福岡市スポーツ少年団の大きな使命であり、その実現のために様々な事業を展開します。

(毎年度登録 27 年度実績：54 団体、指導者 167 人、団員 874 人)

①スポーツ少年団本部事業

すべてのスポーツ少年団の登録団体が参加可能な事業（宿泊交歓会、ヨット・スケート体験教室等）や育成母集団研修を行います。

②チャレンジジュニアスポーツクラブ

スポーツをするきっかけづくりのため、様々なスポーツやレクリエーションの体験などをおして、スポーツの楽しさを子どもたちに提供します。

③全国大会等参加

スポーツ少年団単位団の九州大会や全国大会等の出場に対して助成を行います。

④少年スポーツ交流大会

各種競技ごとに開催されるスポーツ交流大会の運営等に対して助成を行い、スポーツ少年団登録単位団相互の交流と新規登録単位団の加入促進を目指します。



スポーツ少年団

(5) 広報事業【広報委員会】

市民がスポーツへの関心や理解を深め、スポーツ活動への参加意欲を高めるために本協会のホームページ、広報誌、情報紙などの充実にも努め、確かなスポーツ情報を提供します。あわせて、市民のニーズに合ったスポーツの普及事業を行います。

①スポーツ情報の収集及び提供

市民のスポーツニーズ等の把握に努めるとともに、スポーツ施設や各種事業等についての情報収集を行いホームページや市政だよりをおして、市民へ情報の提供を行います。

②広報誌、情報紙の発行

ア 加盟団体の活動、大会情報、イベント情報等、様々なスポーツ情報を広く市民に提供するため、広報誌及び情報紙を発行します。

(ア) 広報誌「おっしょい福スポ」

年 3 回 1, 5, 9 月 各 13, 000 部 発行

様々なスポーツ情報を幅広く発信します。特に東京オリンピック・パラリンピックに向けた特集を組むなど、その機運の醸成を図ります。



広報誌

情報紙

(イ) 情報紙「おっしょい福スポかわら版」

年5回 各13,000部発行

加盟団体イベントや施設のスポーツ教室等を紹介します。

イ 配布先 幅広く市民の目に触れる機会を増やすため、加盟団体、地区体育施設及び区役所などで配布します。

(6) スポーツ普及啓発事業【普及委員会】

①スタージャンプ福岡活動

福岡に活動拠点を置くトップスポーツチームと協力して、様々なボールを使った遊びを通じて、子どもたちや保護者にスポーツの素晴らしさや体を動かすことの楽しさが体感できるスポーツイベントを実施します。

ア こどもスポーツフェスタ

- ・実施予定日 平成28年6月11日
- ・参加予定 200人

イ 親子スポーツフェスタ

- ・実施予定日 平成28年10月15日
- ・参加予定 500人



こどもスポーツフェスタ

②スポーツ観戦教室の実施

ラグビーワールドカップなどの機運醸成に繋げるためのラグビー教室を実施するなど、「観るスポーツ（観戦）」を通して、競技の楽しさやスポーツをより身近に感じる機会を提供します。



バスケットボール観戦教室

(7) 人材育成事業

市民の多様なスポーツ・レクリエーション活動を支援するため、スポーツリーダー・バンクの運営、並びに指導者の養成を図るための講習会等を実施します。

①生涯スポーツ講座【スポーツリーダー・バンク運営委員会】

多様なスポーツ・レクリエーション活動に必要な知識を習得するための講座を実施し、スポーツ指導者の養成を行います。なお、同講座は、日体協スポーツリーダー資格取得研修の位置づけとして実施します。

- ・対象者 地域でスポーツ・レクリエーション活動の指導者として活動している人、並びにこれから指導者を目指そうとしている人、既にスポーツリーダー・バンクに登録している人
- ・内容 生涯スポーツ概論、スポーツと栄養、ジュニアのスポーツ指導、スポーツ指導の一般理論など
- ・期間・回数 平成29年1月～2月(全15回)
- ・定員 50人



生涯スポーツ講座

②地域スポーツサポート事業【スポーツリーダー・バンク運営委員会】

地域住民からのスポーツ指導者の派遣(紹介)要請に対して、スポーツリーダー・バンク公認指導者を派遣(紹介)するとともに、当協会加盟団体・各種スポーツ団体の指導者やトップアスリートについても、講師として紹介します。

また、スポーツリーダー・バンク公認指導者の指導力向上を目的としたフォローアップ研修会の実施や当協会加盟団体指導者の指導力向上とスポーツリーダー・バンクへの新規登録等を目的として、加盟団体が実施する各種研修事業に対し助成を行います。

③女性スポーツ指導者育成事業【普及委員会】

女性スポーツ活動団体連絡協議会を中心に、女性スポーツの振興・発展・普及を目的として、女性スポーツ指導者の養成・資質の向上を図るための研修等を実施するほか、幅広い市民を対象にスポーツイベントを開催します。



スポーツフェスタ

2 指定管理事業（事業予算額 842,348 千円）【施設管理委員会】

指定管理施設については、福岡市の拠点スポーツ施設2施設及び市民の身近な施設である地区体育館等4施設の計6施設について管理運営を行います。

市民体育館（プールを除く）東・中央及び西体育館においては、午後10時までの開館時間の延長及び利用時間区分（コマ割り）の変更が試行（平成27年10月から平成29年3月までを予定）されており、適切に対応していきます。

■福岡市の拠点スポーツ施設（2施設）

- ・福岡市民体育館 【指定期間：平成28年4月～平成31年3月】
- ・総合西市民プール 【指定期間：平成27年4月～平成32年3月】

■地区体育館等（4施設）【指定期間：平成24年4月～平成29年3月】

- ・東体育館
- ・中央体育館
- ・西体育館
- ・ももち体育館

(1) 福岡市の拠点スポーツ施設の指定管理事業

福岡市民体育館及び総合西市民プールの管理運営にあたっては、大規模大会の利用に際して、円滑な運営ができるように努め、様々な専用利用においても公平性を確保しながら、市民の健康づくりやコミュニティづくりの場としての運営に力を注いでいきます。

あわせて、初心者向けのスポーツ教室及びフォローアップ教室等の実施や各自の体力に応じた運動を自主的・継続的に行えるよう、ストレッチやレクリエーションダンス、実技、水泳指導、水中体操等の指導を行います。

また、「こどもの日」及び「体育の日」に体育館・プールの無料開放事業を行います。



福岡市民体育館



総合西市民プール

(2) 地区体育館等の指定管理事業

東体育館，中央体育館，西体育館及びももち体育館の管理運営にあたっては，市民が気軽にスポーツが楽しめ，健康の増進に寄与できる施設運営を行い，地域性にも配慮した初心者向けのスポーツ教室及びフォローアップ教室等の実施や保健福祉センターとタイアップして健康づくり運動事業，公民館等が主催するスポーツ教室へのスポーツ指導員派遣事業など各種事業を行います。

また，各自の体力に応じた運動を自主的・継続的に行えるよう，トレーニング室での実技指導のほか，ストレッチやレクリエーションダンス等を行うとともに，「こどもの日」及び「体育の日」には，体育館無料開放事業を行います。



東体育館



ももち体育館

3 民間指定管理者からのスポーツ施設運営業務の一部受託事業

(事業予算額 43,880 千円)【施設管理委員会】

(1) 城南・早良体育館運営業務の一部受託事業

民間事業者の指定管理施設である城南・早良体育館については，スポーツ教室事業を中心とする運営業務を受託し，運営にあたっては，本協会のスポーツ指導員をそれぞれの体育館に勤務させ，スポーツ教室の企画立案，トレーニング指導，コミネット等の業務を行います。

4 収益事業 (事業予算額 12,818 千円)

(1) 自動販売機の設置

本協会が管理運営する6施設において，施設利用者の利便を図るため，自動販売機を設置し，その収益金により，公益目的事業の推進を図ります。

区 分	内 容
福岡市民体育館	自動販売機 16 台
東体育館	〃 8 台
中央体育館	〃 8 台
西体育館	〃 8 台
ももち体育館	〃 3 台
総合西市民プール	〃 14 台
合 計	〃 57 台

5 主催・共催事業

(1) 主催事業

①第30回 市民総合スポーツ大会【普及委員会】

市民によるスポーツへの関心と参加意欲の高揚を図るため、市民スポーツの祭典として、加盟団体と連携した「市民総合スポーツ大会」を開催します。



総合開会式

- ・主催 福岡市，福岡市教育委員会，
(公財)福岡市スポーツ協会，
NPO法人福岡市レクリエーション協会，福岡市スポーツ推進委員協議会，
福岡市障がい者スポーツ協会，各区体育振興会
- ・大会数等
スポーツ競技大会 (58大会，約28,000人)
区交流大会 (5大会，約13,000人)
少年スポーツ交流競技大会 (26大会，約16,000人)
レクリエーション大会 (9大会，約4,000人)
障がい者スポーツ大会 (12大会，約4,000人)
競技団体スポーツ教室 (15教室，約1,500人)
- 計 110大会，15教室 約66,500人
- ・会場 市内スポーツ施設
- ・総合開会式 平成28年10月10日(会場：平和台陸上競技場)
(参加者：約13,000人)

②福岡市・釜山廣域市中・高校生スポーツ交流大会【強化委員会】

スポーツにおける国際交流及びジュニア層の競技力向上を目的に、福岡市と姉妹都市である釜山廣域市との間で、両市の中・高校生を対象にスポーツの交流大会を開催します。

- ・主催 福岡市，福岡市教育委員会，
(公財)福岡市スポーツ協会
釜山廣域市，釜山廣域市体育会
- ・開催日 平成28年8月24日～26日
- ・内容 福岡市と釜山廣域市のトップクラスの中・高校生によるスポーツ交流大会を釜山廣域市(派遣)で実施する。
- ・参加選手数 福岡市100人 釜山廣域市150人



釜山港での歓迎式

③福岡県民体育大会 福岡市選手団派遣【強化委員会】

福岡県民体育大会 郡市対抗競技大会へ参加するため、福岡市選手団を組織して各大会へ選手・役員を派遣します。

- ・主催 福岡市，(公財)福岡市スポーツ協会
- ・大会期日 夏季大会 平成28年8月21日

- (予定) 秋季大会 平成 28 年 9 月 24 日
 ~25 日
 冬季大会 平成 28 年 11 月 20 日
- ・派遣人数 15 種目 約 340 人
 - ・選手団結団式 平成 28 年 9 月 16 日 (予定)



秋季大会開会式

(2) 共催事業

①ウィンタースポーツフェスタ 2016

- ・主催 ウィンタースポーツフェスタ実行委員会
- ・共催 福岡市スケート連盟, 福岡市, 福岡市教育委員会,
 (公財) 福岡市スポーツ協会,
 西部ガス興商 (株)
- ・開催期日 平成 28 年 12 月 3 日 (予定)
- ・会場 パピオアイスアリーナ
- ・参加予定 2,500 人



氷上運動会

②2017 FUKUOKA indoor 3on3

- ・主催 FUKUOKA indoor 3on3 実行委員会
- ・共催 福岡市バスケットボール協会, 福岡市,
 (公財) 福岡市スポーツ協会
- ・開催期日 平成 29 年 3 月 18 日 (予定)
- ・会場 福岡市民体育館
- ・参加予定 小学生の部 男子 24 チーム, 女子 24 チーム
 中学生の部 男子 24 チーム, 女子 24 チーム
 オープンの部 男子 24 チーム, 女子 24 チーム



3on3 大会